

# 労災レセプト電算

## 【目次】

■労災レセプト電算処理システム対応について .....	1
システム管理の設定変更 .....	2
労災レセプト電算データの作成 .....	3
労災レセプト電算データのファイル作成 .....	4
労災レセ電データ(zip ファイル)の解凍.....	5
<Windows の場合> .....	5
<サーバーの場合> .....	6
■労災レセプト電算処理を行う場合の注意点 .....	7
(1) 労災保険登録時の注意点 .....	7
(2) 労災電子化加算の入力.....	8
(3) 労災レセプトの「傷病の経過」欄の記載 .....	8
(4) 特定器材マスタについて.....	9

## ■労災レセプト電算処理システム対応について

(労災指定医療機関で、労災レセプト電算処理を行う医療機関様のみ対象)

労災レセプト電算処理について、平成 25 年 10 月より、試験稼働が開始され、各都道府県でも平成 26 年 1 月より本稼働が始まっています。日レセにおいても、労災レセプト電算処理システムへの対応が進められ、電算処理の対応をするにあたり、システムの設定変更や、マスタの修正を行うことで請求が可能となります。

### <注意>

※労災レセプトを、レセプト電算請求するためには、事前に届け出が必要です。  
弊社では、労災レセプト電算処理についての、労働基準局への届け出作業や、オンライン請求にともなうオンライン請求ソフトの対応は実施しておりません。  
ご不明な点があれば、下記へお問い合わせ下さい。

**労災レセプト電算処理システムヘルプデスク**

**0120-631-660**

## システム管理の設定変更

1. 業務メニューより、**91 マスタ登録** ⇒ **101 システム管理マスタ** を選択します。
2. 管理コードに **2005 レセプト・総括印刷情報** を選択し、**Enter** を 2 回押します。
3. 「レセ電」タブを選択し、レセ電出力区分に「1 入院外のみ」又は「3 入院・入院外」を選択します。

(W12)システム管理情報-レセプト・総括印刷情報設定 - クレオクリニック [ormaster]

00000000 ~ 99999999

レセプト・基本1 (1) 基本1 (2) 基本2 労災・自賠責 **レセ電** 編綴順 特別療養費 総括表 主科設定 点検用

レセ電出力区分 社保 3 入院・入院外 履歴保存の有無 0 行なわない

国保 3 入院・入院外 ファイル出力先設定 5 クライアント保存

広域連合 3 入院・入院外 保険者が特定できない災害 1 記録する  
該当レセプトのレセ電記録

労災 0 出力なし レセ電データチェックの有無 1 チェックする

アフターケア 0 出力なし リアルタイムレセ電作成の有無 1 作成する

1 入院外のみ

2 入院のみ

3 入院・入院外

レセ電データ出力先 広域連合作成区分 1 国保分と広域連合分をまとめて作成

レセプトコメント (症状詳記) 記録区分 0 レセ電データに記録する

編集設定 対象保険者 (国保)

記号 0 編集なし 0 設定なし

4. 設定が完了しましたら、**登録(F12)** を押して登録します。
5. お客様の環境により、下図のメッセージが表示される場合があります。  
**OK(F12)** を押してメッセージを閉じます。

(WID1)確認画面

1002

レセ電出力先がマウントできませんが、レセプト印刷情報を登録しますか

戻る OK

6. **戻る(F1)** を数回押して、業務メニューまで戻ります。

## 労災レセプト電算データの作成

1. 業務メニューより、**42 明細書** を選択します。**○** の部分を確認して下さい。
2. **確定(F12)** を押し、**OK(F12)** を押して下さい。

(R03)レセプト作成-作成指示 - クレオクリニック [ormaster]

印刷区分 レセプト新規作成 2 入院外 1 提出用レセプト

<令和4年10月以降の後期高齢2割レセプト対応プログラム適用済>

● 一括作成 診療年月 R 5. 4

医 保 ● 労 災 自 賠 費 ○ 公 害

○ 全 件  
○ 社 保  
○ 国 保  
○ 広 域

○ 新 様 式  
○ 従 来 様 式  
○ 第 三 者 行 為

○ 個別作成

○ 医 保  
○ 労 災  
○ 自 賠 費 (新様式)  
○ 自 賠 費 (従来様式)  
○ 自 賠 費 (第三者行為)  
○ 公 害

未請求設定 入・外 処理結果  
戻る 再印刷 印刷区分 一括/個別 生保等入力 主科設定 情報削除 確定

3. 「処理は正常に終了しました」とメッセージが表示されましたら、**戻る(F1)** を数回押して業務メニューまで戻ります。

**※集計だけで、レセプトを印刷する必要は有りません。**

(R99)処理結果

番号	処理名	開始時間	終了時間	エラーメッセージ
0000001	レセ電データ作成	10.31.15	10.31.18	

Shift+F9:中止

F1:戻る F11:状態 F12:印刷 処理は正常に終了しました

## 労災レセプト電算データのファイル作成

- 1.業務メニューより、**44 総括表・公費請求書** を選択します。
- 2.診療年月を入力します。
- 3.請求年月日を入力します。(必ず診療年月の翌月の日付を入力して下さい。)
4. **労災レセ電(Shift+F5)** を押します。

※保存方法は社保・国保のレセ電データ作成時の方法と同じです。

※症状詳記(紙)の作成には対応していません。

(T01)総括表・公費請求書作成 - クレオクリニック [ormaster]

診療年月  (出力対象の診療年月を入力)

請求年月日  (請求書に印字する年月日を入力)

対象帳票  医保  労災

総括表・社保  
 当月分・月遅れ分  返戻分

総括表・国保  
 当月分・月遅れ分  返戻分 個別指定の保険者番号

総括表・広域  
 当月分・月遅れ分  返戻分 個別指定の保険者番号

総括表・公費

レセ電総括表・国保

レセ電総括表・広域

公費請求書

総括表・労災

[<令和4年10月以降の後期高齢2割レセ電作成等対応プログラム適用済>](#)

レセプト電算システム提供データ・公費CSV提供データ

1 提出用  レセ電チェック 1 チェックする

ファイル出力先 5 クライアント保存  入外区分 0 入院・入院外

標準総括表印刷指示

社 保	有
国 保	無
広 域	無
レセ電国保	無
レセ電広域	無

自賠責PDF データ取込 個別指示 **労災レセ電** ・ F 公費CSV 主科未設定 公費個別 チェック プリント 処理結果

戻る 労災レセ電 再印刷 社保レセ電 国保レセ電 広域レセ電 社保集計表 国保集計表 情報削除 印刷開始

### 【Point】 ※作成されたデータについて

労災レセ電ファイルは、社保や国保のような「RECEIPTIC.UKE」というファイルではなく、**zip形式**という圧縮されたファイルで保存されます。



<サーバーでの表示>



<Windows 端末での表示>

保存したzipファイルは、次ページの手順で**解凍して**「〇〇〇.UKE」の形式で請求します。

## 労災レセ電データ(zip ファイル)の解凍

### <Windows の場合>

1. デスクトップに保存された zip ファイルをダブルクリックします。
2. デスクトップに同じ名前前のフォルダが作成され、フォルダ内のレセ電データが表示されます。

zipファイル

解凍

解凍して作成されたフォルダ

労災レセ電データ

労災レセ電データは、初回請求分の場合、労働基準監督署ごとに1ファイル作成されますので、複数のファイルになる事があります。

3. レセ電データをダブルクリックしてレセ電ビューアで内容を確認した後に請求を行って下さい。

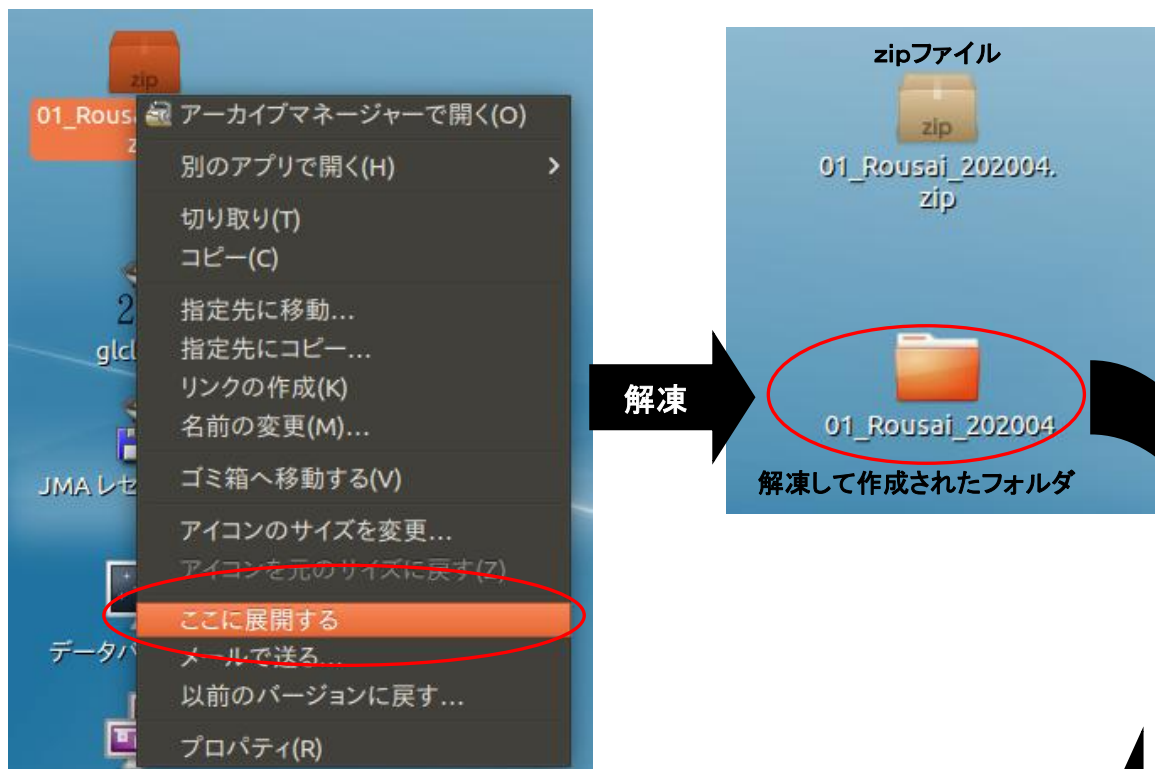
種別	診療行為	数量	点数×回数
12	再診料		
12	時間外対応加算 1		
	明細書発行体制等加算		
	サーベイランス強化加算 (再診)	1400円 ×	
12	外来管理加算		
70	単純撮影 (口) の写真診断	1枚	

#### 【Point】 ※請求について

- ・CD で請求する場合…全ての UKE ファイルを CD に書き込みます。
- ・オンライン請求の場合…解凍したフォルダをオンライン請求の画面で指定することで、フォルダ内の全ての UKE ファイルがアップロードされます。

### <サーバーの場合>

1. デスクトップに保存された zip ファイルを右クリックし、「ここに展開する」を選択します。
2. デスクトップに同じ名前のフォルダが表示されます。



3. 作成されたフォルダをダブルクリックすると中のレセ電データが表示されます。



4. レセ電データをダブルクリックしてレセ電ビューアで内容を確認した後に請求を行って下さい。

## ■労災レセプト電算処理を行う場合の注意点

### (1) 労災保険登録時の注意点

労災自賠責保険入力画面にて労働基準監督署のコードが未設定の場合、レセ電請求を行えませんので必ず入力して下さい。

労働保険番号から自動的に判別されますが、「存在しない労働基準監督署コードが設定されています」というエラーメッセージが表示された場合には、再度ご確認下さい。

(P02D)患者登録-労災自賠責保険入力

労災自賠責区分	1 短期給付	被保険者名	テスト 患者				
自賠責請求区分		傷病の部位	右足首				
<短期給付 傷病年金 自賠責 公務災害 第三者行為>							
労働保険番号	4310000000						
年金証書番号							
災害区分	1 業務中の災害						
新継再別	1 初診	転帰事由	3 継続	四肢特例区分	0 なし		
傷病年月日	R 5. 4. 1	療養開始日	R 5. 4. 1	療養終了日	9999999		
事業の名称	株式会社システムクレオ						
事業場の所在地	都道府県	熊本	4 県	郡市区	熊本 2 市		
自賠責点数算定区分							
自賠責担当医							
自賠責保険会社名							
労災レセ回数記載	基準年月	R 5. 4	回数	1	労働基準監督署	43101	熊本
第三者行為	現物給付		特記事項				
<アフターケア>							
健康管理手帳番号							
損傷区分							
療養開始日		療養終了日					
F1 戻る    F2 クリア (追加)    F3 削除    F12 登録    F7 次							

## (2) 労災電子化加算の入力

労災電子化加算を算定する場合、診療行為入力画面にて以下のマスタを手入力して下さい。

※自動算定されませんので、忘れずに入力して下さい。

診療行為コード	名称	点数
101801000	労災電子化加算	5 点

※入力コードを付ける場合、「ro ○○」の入力コードを登録すると検索時に簡単に検索出来ます。

※区分	入力コード	名称	数量・点数
11	101110010	* 初診料	382 X 1 382
80	101801000	* 労災電子化加算	5 X 1 5

(K023)診療行為-入力コード設定		
(未設定)		
診療コード	名 称	入力コード (表示)
101801000	労災電子化加算	ro99

## (3) 労災レセプトの「傷病の経過」欄の記載

病名登録画面の「コメント(Shift+F5)」から入力するコメントのレセプト印字欄について

- ・AA 労災レセプト「傷病の経過」を選択して登録したコメントは、レセプトの「傷病の経過」に印字されます。(100文字を超えた分は「摘要欄」に印字されます)
- ・01 主たる疾患の臨床症状~99 レセプト摘要欄コメントを選択して登録したコメントは、レセプトの「摘要欄」に印字されます。

(C50)コメント入力 - クレオクリニック [ormaster]

00002300    テスト 患者    男    S46.5.7    アフターケア診療日  
番号    診療日

<変 更>

番号	診療年月	診療科	入外	保険組合	診日
1	R.5.4	外	労災保険 短		

R.5.4    2 外来    00 全科指定

0004 労災保険 短

番号 詳記区分 連番    コメント

1 AA    1    業務中に転倒し、右足首を負傷した

99 レセプト摘要欄コメント

01 主たる疾患の臨床症状  
02 主たる疾患の診療・検査所見  
03 主な治療行為の必要性  
04 主な治療行為の経過  
05 100万点以上の薬剤に係る症状等  
06 100万点以上の処置に係る症状等  
07 その他(1)  
08 その他(2)  
09 その他(3)  
50 治療概要  
51 疾患別リハビリテーションに係る治療継続理由  
52 廃用症候群に係る評価表  
90 上記以外の診療報酬明細書  
99 レセプト摘要欄コメント  
AA 労災レセプト「傷病の経過」  
BB 自賠責(第三者行為)レセプト摘要欄コメント

選択番号 1

複写開始年月    複写月数

前頁    次頁    文例登録番号

戻る    クリア    削除    変更    コピー    前月    次月    文例登録    文例選択    入力    ↓    登録

#### (4) 特定器材マスタについて

特定器材マスタには、都道府県購入価格のマスタがあります。価格を登録してからご使用下さい。

(例)

診療行為コード	名称
788888003	固定用伸縮性包帯
788888007	頸椎固定用シーネ
788888008	鎖骨固定帯
788888009	膝・足関節の創部固定帯

#### (5)「特定器材・その他:095930001～」のコードを使用して作成したマスタにつて

労災レセプトの金額記載項目「80 その他」欄に集計する点数(文書料等)を、医院独自のマスタで作成している場合、レセ電データに記載する事が出来ません。

※該当の患者様は、レセ電データ作成対象外となりますので、紙レセプトで請求を行って下さい。

※「095930001～」のマスタを入力している場合、**41 データチェック**にて労災・自賠償のデータチェックを行うと、以下のようなエラーが印字されます。

年齢	データチェック内容
30	労災：09593で始まるコードの診療行為入力があるため、紙レセプトで請求を行ってください。【095930002 伸縮性包帯 18日】

※事前に「095930001～」のマスタを確認する場合、以下の手順で一覧表を印刷出来ます。

<手順>

1. 業務メニューより、**91 マスタ登録** ⇒ **102 点数マスタ** ⇒ **リスト(F4)** を押します。
2. **○** の部分をチェックして **印刷開始(F12)** を押し、**印刷する(F12)** を押しと一覧表が印刷されます。

※関係の無い自費マスタも印刷されますが、対象となる「095930001～」のマスタのみを確認して下さい。

<input type="checkbox"/> 特定器材	<input type="checkbox"/> その他材料	<input type="checkbox"/> 器材商品	<input type="checkbox"/> (器材商品に保険請求名称を表示する)
<input type="checkbox"/> コメント	<input type="checkbox"/> 服用方法		
	<input type="checkbox"/> 撮影部位		
	<input type="checkbox"/> その他		
<input checked="" type="checkbox"/> 自費			
マスター日付指定	R5.4.22		
出力形式指定	<input checked="" type="radio"/> 点数マスター一覧	<input type="radio"/> 入力コード点数マスター一覧	
抽出データ指定	<input checked="" type="radio"/> 点数マスタより	<input type="checkbox"/> 一般名記載設定のみ	
	<input type="radio"/> 自院採用 (入力コード登録分) より		
	<input type="radio"/> 自院採用 (入力コード登録分・表示のみ) より		
出力順指定	<input checked="" type="radio"/> 診療行為コード順	<input type="radio"/> 区分番号順	
	<input type="radio"/> カナ名称順	<input type="radio"/> 自院採用コード順	
戻る	クリア	再印刷	処理結果
			情報削除 CSV出力 印刷開始